額田地域コミュニティバスの運行見直し案

方 針:地域の利用需要を把握し、利用者の増加及び効率的運行につなげる。

考え方:①診療所便の利便性向上により、自家用車等による通院からバス利用 への転換

②基幹路線バスとの接続を改善することにより、通勤・通学の活用を

図る。

③利用のない又は利用の少ない便の廃止・変更

曹宮•夏川地区線

豆田 发山地区脉		
区分	現運行	見直し案
主な起終点	額田支所前~夏山・鳥川地区	
運行日	週2日(火•金)	
	火曜日:3便	火曜日:2便
/西米h	金曜日:2便	金曜日:2便
便数		火曜日の午後の便は利用がない
		ため、取りやめる。
利用促進		豊富学区で回数券を購入する 等、利用者の増加及び収入の 増加を図る。
ダイヤ	<u>/</u> 診察可能時間	診察可能時間
	夏山地区 1時間50分鳥川・細光地区	<u>1 時間 30 分程度</u>
	1時間 50 分及び 1 時間 45 分	

宫崎地区線

区分	現運行	見直し案
主な起終点	宮崎診療所~大雨河地区・千万町地区	
運行日 及び 便数	週3日(月・水・木) 診療所への便数 行き1便・帰り2便	週2日 (月・水) 診療所への便数 <u>行き・帰り各2便</u> 木曜日の便は利用がほとんどないた め運行を取りやめ、月・水曜日運行 の診療所行きの便数等を増やす。
ダイヤ	大雨河の人が、くらがり線 に乗り換えが出来る。	千万町の人 が、くらがり線に乗り 換えが出来る。
ルート		宮崎小学校バス停での利用がほとん どないため、 宮崎小学校バス停~宮 崎郵便局バス停区間を取りやめる。

形埜地区線

資料1-1

ルエルロビル		
区分	現運行	見直し案
主な起終点	北部診察	豪所~形 埜地区内
運行日 及び ルート	ルート名 月 火 水 木 南大須・鍛埜 〇 〇 - 〇 切山・小久田 〇 〇 毛呂・井沢 - 〇 〇 -	ルート名 月 火 水 木 南大須・鍛埜 〇 〇 - 〇 切山・小久田 ・ 毛呂
便数	南大須・鍛埜ルート 2便/日 切山・小久田ルート 3便/日 毛呂・井沢ルート 3便/日	全ルート 2便/日

下山地区線

区分	現運行	見直し案	
主な起終点	下山地区~岡崎げんき館前・北部診療所		
	月〜金曜日(北部診療所へは火・金曜日のみ運行)		
	火・金曜日	火・金曜日	
	・北部診療所発の時間	・診療所発便(3便目)の出発時間を診療	
	3便目: 8時 50 分	時間中に変更し、診療後の 帰宅便を	
	→診療前に出発するため、診	<u>2便とする。</u>	
	療後の帰宅便として利用で		
運行日	きない。		
便数	5便目:11時45分		
ダイヤ	• 診療可能時間	• 診療可能時間	
	2時間 45 分	1時間30分及び3時間 の運行とする。	
	月・水・木曜日運行	月・水・木曜日運行	
	9時02分桃ケ久保発便(3便目)	ダイヤを早め、 乗り継ぎ時間に余裕の	
	市民病院バス停及び、岡崎げん	あるダイヤとした。	
	き館前バス停で、他の路線バス		
	への乗り継ぎ時間が短く不便。		

●今後について

- ・平成29年1月~2月頃に運行事業者を決定する予定
- 将来の額田地域にとってのコミュニティバスのあり方を検討
- ・フリー乗降区間拡大の検討
- ・ 利用促進策の検討及び実施